

第27回全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会

観覧者の皆様（とくに児童引率様）へのお願い 全日本大会パンフレットの購入は総会会場限定

2016年11月19日
第26回全日本FT大会
実行委員長 盛島一盛

記

観客の皆様は、死亡事故等のアクシデント防止のため下記をご一読下さい。

一、開場時の注意

1、後楽園ホールへの入場は、設営およびリハーサルを終えた後となります。

午後5時15分開場を目指してがんばりますが、

何らかの事情により、開場が遅れる場合もございますので、ご了承下さい。

その間、大会スタッフ、選手、演武者以外は、規則により入場することはできません。

ご理解の程、よろしく願いいたします。

2、毎年、開会式直前の時間帯（午後5時00分前後）の

後楽園ホールの5階エレベーター前の入口付近は、大変、混雑します。

後楽園ホールは、十分な観客収容能力がございますので、かならず座れます。

慌てられたり、走ったりなされると、押し合いとなって「将棋倒し」となり、

大変、危険ですので、お止め下さい。

とくに、雨が降った場合、入り口付近は、大変滑りやすくなっておりますので、ご注意下さい。

3、小さいお子様をお連れに成られる方は、上記により、くれぐれもご注意下さい。

後楽園ホール内をお子様走り回られると、席に段差があり、大変、危険です。

お子様が選手の側には絶対近づかないようご注意ください。

二、試合観覧時の注意

選手は、緊張しており、お子様が近づいてきても、まったく気づかない場合があります。とくに、数試合後に出番があり、控えている選手は、カラ蹴り、ミット蹴り等のウォーミングアップしている場合が多く、大変、危険です。
死亡事故につながる恐れがあります。

お子様には、普段、各道場ではやさしい先生、指導員、先輩であっても、大会当日は子供は観客席を離れての応援は絶対しないようご指導下さい。

子供同士の鬼ごっこ等も観客席は段差があり大変危険です。絶対、行わないようご指導下さい。
万一、事故が生じても観客に対する保険適用はございません。

4、当日、チケットを忘れられた場合、再度、購入して下さい。例外は認められません。

チケット管理は、すべて後楽園ホールが一括管理しておりますので、申し訳ございませんが、再度、当日券を購入されないと入場することはできません。セコンドも例外扱いはできません。チケットの携帯を確認されてご来場下さい。

5、入場時にチケットを後楽園ホールの管理者が確認します。

「将棋倒し」等を未然に防止するため、会場管理者の指示に従い1～2列にお並びなっご入場下さい。開会式前後は混み合いますので、若干、時間がかかるかも知れませんが、ご了承下さい。

6、後楽園ホール規則により、ビンやカン類を持ち込むことはできません。

7、試合進行中、地震による揺れが生じた場合、冷静に対処して下さいようお願い申し上げます。
パニック状態による「将棋倒し」は危険です。後楽園ホールの担当者の誘導に従って下さい。

8、フラッシュ撮影の絶対禁止

昨年度、全日本FT大会において初老の女性達がスマホのフラッシュ撮影をしたため
型の試合途中だった辻選手（愛知大府TC）の演武が止まってしまいました。

選手は一生懸命この日のために精進してまいりました。

プロの興行ではないので常識をわきまえてくださりたくお願い申し上げます。

とくに組手の試合最中、フラッシュが選手の目に
あたると防御能力が落ち最悪死亡事故につながります。
悪質な場合、退場して頂く場合もありますのでご理解の程、お願い申し上げます。

二、全日本大会パンフレットの購入と引き渡し

1、全日本FT大会パンフレットの購入は総会（在日韓国YMCA 9階）会場での限定販売

本大会より後楽園ホール内での物販の販売はっさい行いません。

パンフレットも後楽園ホールでは販売しません。

購入希望の方は、クラブ長、都道府県役員、実行委員、選抜選手に頼んで購入してください。

1部300円です。担当者は、久保徹雄です。

2、前売りチケット正規手続き購入者へのパンフレット寄贈

JTA本部ホームページで告知したとおりの手続きで大人チケットを購入した門人・会員全員に
パンフレットを無料配布します。

総会会場での選手受付時に渡しますので担当者を1名選んでください。

小人チケット購入者については、大人の同伴者がいない場合に限り無料配布します。

担当クラブ長が口頭で伝えてください。

